

2020年6月12日

各 位

上場会社名 尾張精機株式会社
代表者名 代表取締役社長 兵藤光司
コード番号 7249 (名証第二部)
問い合わせ先 取締役執行役員 管理本部長
 兄玉啓二
T E L (0561) 53-4121

2020年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異及び 配当予想の修正に関するお知らせ

2019年5月14日に公表した2020年3月期通期連結業績予想値と比較して、本日公表の決算において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて、2020年3月期の期末配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

(1) 2020年3月期連結業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	17,500	540	650	464	400円56銭
実績値 (B)	17,623	369	506	315	272円19銭
増減額 (B) - (A)	123	△170	△143	△148	—
増減率 (%)	0.7	△31.6	△22.0	△32.0	—
(参考)前期実績 (2019年3月期)	17,682	604	771	508	440円36銭

(2) 差異が生じた理由

当期の業績につきましては、グループあがでの合理化改善活動を進めてまいりましたが、新興国の車両需要が減少し海外売上が想定より下回ったことにより、利益は前回の発表を下回りました。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2019年5月14日発表)		30円00銭	60円00銭
今回修正予想		20円00銭	50円00銭
当期実績	30円00銭		
前期実績 (2019年3月期)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

(2) 差異が生じた理由

当社は、株主に対する配当額の決定を最重要政策として位置付けており、自動車業界における受注競争・技術革新に対応した設備投資を行い、新製品・新技術の開発、生産の合理化、品質の向上を図り、企業体質を一層強化して、安定的な配当の継続を基本に、業績に応じて成果の配分を行うことを方針としております。

しかしながら、今回の新型コロナウイルス感染症の拡大が経済に与える影響は大きく、現時点においては、手元資金を確保し不測の事態が生じた場合の経営と雇用の安定化に備えることが、株主の皆様への共通の価値につながるものと考え、誠に遺憾ではありますが、期末の配当の予想を20円に修正させていただきます。

以 上